

# なんしよん

おかげさまで  
創業  
**40**周年

2020年春号 Vol. 39

## AJI STONE FAIR 2020 庵治ストーンフェア vol.50

6月6日(土) 7日(日)の2日間、サンメッセ香川で「庵治ストーンフェア 2020」が開催されます。

**～ AJI STONE FAIR 2020 延期のお知らせ～**  
新型コロナウイルス感染症の拡大防止の為、9月29日(火)・30日(水)に延期いたします。  
皆様にはご迷惑をおかけして大変申し訳ございません。

他社との競合に負けない  
「勝ち残る石材店」になる方法  
～「売る！」から「買いたい！」への転換～

講演会 6月6日(土) 10:30～12:00  
お話を聴く人も盛り、売る方も楽しくなってきた。競合や相見積もりも当たり前、それでも商売を続けるには他社との競合に勝ち残らねばなりません。あなたのお店で買うか？他社で買うか？「売る」から「買いたい」になる石材店になる必要があります。現状を壊しているだけでは何も変わりません。まずは少しだけ私の話に耳を傾けてみてください。

アームレスリング 6月6日(土) 6月7日(日)  
オリンピックにちなみ、アームレスリングの体験コーナーを開催します。

もちつき 6月7日(日)  
もちつき体験コーナーを開催します。

フラダンスショー 6月7日(日)  
フラダンスショーを開催します。

能島孝志 (のじまけし)  
株式会社第一石材

マイクバスで庵治石細目の採石場(工場)を見学します。  
普段一般には入山できない、迫力の現場をお楽しみ下さい。  
※当日会場にて先着順受付となります  
※悪天候等により中止になる場合がございます

東京オリンピックにちなみ、我々石材業界でも、全国各地の技を競い合います。「供養塔」を作品テーマに、各石材産地の石工たちがご当地の石材を使い、その熟練の技を披露。日本が誇る匠たちの競演をご覧ください。

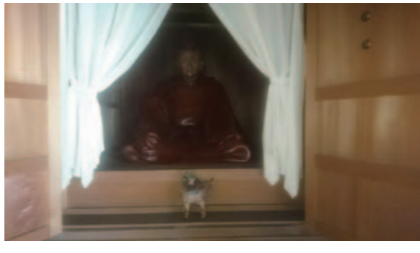
当社ブースにて、無料石臼コーヒーをご提供していますので、ご来店の際は是非お立ち寄りください。  
社員一同、心よりお待ちしております。

営業卸部門 山口

## ～郷土の偉人～ 柴野栗山

柴野栗山(1736-1807(元文1-文化4))は江戸中期の儒学者。名は邦彦、字は彦輔、栗山は号。讃岐国牟礼村出身。江戸の林家に学び阿波藩儒に登用され、のち京都に住んで朱子学をとなえました。1788年(天明8)幕府儒員となり、松平定信の寛政改革に際してしばしば意見を具申。古学を排斥して朱子学の官学化をはかり、<寛政異学の禁>を建議して実現させました。また林述斎らと幕府の教学制度の確立に尽力した<寛政の三博士>の一人です。《栗山文集》があります。現在、牟礼町には「柴野栗山記念館」があります。

1階には著書や書簡・書画等がたくさん展示されていて、2階には栗山先生の木像がありますので、見学させていただきました。家系図も見せてくれました。この記念館は平成3年に建設されたそうです。それまでは木造の建物で記念祭などを行っていたそうです。地元では学問・受験の神様として尊ばれ、今でも時々「合格祈願」のお守りを求める人が来館されるそうです。中には県外から来た人もいたそうです。また、柴野栗山の偉業を称えるため毎年12月1日には「栗山記念館」(四国霊山85番札所山麓)で「栗山祭」が行われています。



事務部門 和田

## 讃岐宮香川縣護國神社



報国の血潮に燃える若者の憧れ日本海軍は、優秀な搭乗員の早期養成を目的に霞ヶ浦湖畔に土浦海軍航空隊が誕生。時移り戦運急を告げるに至り、全国各地に海軍航空隊が開設された。予科練創設から太平洋戦争終結に至る八年の短い歴史であったが、日本全国から十六歳前後の紅顔可憐な少年たちが、愛国の至情と大空への憧れを抱いて志願入隊し、こころを養い、体を鍛え、技を練り飛行練習生の過程を経て大空へ巣立った。支那事変で初陣を飾り、太平洋戦争に於いては名実共に海軍航空戦力の中核となり、航空母艦或いは基地から飛び立ち太平洋全域にて緒戦には大空を制したが、戦雲いよいよ我が本土に接近するに至り特別攻撃隊員として敢行。卒業生の八割、香川県出身者二十有余名が蕾の開くを待たず祖国の安泰と民族の存亡、家族幸福の一念にて散花し護國の鬼と化した。昭和も去り、平和の世にあるを謝し、平成の御代に世界に誇りうる経済大国に発展し、反映と平和を謳歌する日本の礎となられた。香川県出身予科練生の冥福と恒久平和を祈って終戦五十周年を迎えるに当たり我等生存予科練生有志により鎮魂の碑を建立する。

## 乃木神社



陸軍大将として多くの人々から尊敬された乃木希典(のぎまれすけ)は嘉永2年(1849年)に長州藩士として、江戸に生まれ藩校明倫館で学びました旧幕府と新政府軍の戦いであった戊申戦争、西南戦争に参加した後ドイツに留学して軍政や戦術を学び、帰国後は陸軍改革に取り組みました。日清戦争従軍、台湾総督を経て、明治31年(1898年)に善通寺の陸軍第11師団の初代師団長として着任しました。大晦日のこと、東京から静子夫人が面会に来ましたが、会わずに追い返します。途方にくれた夫人はしばらく境内の松のたもとにたたずみます。やがて夫の意をくみ帰っていきました。この話は明治の軍人の気骨をしのばせる逸話となり、夫人がたたずんだ松は「妻返しの松」と呼ばれています。

製造部門 木村

## 社員紹介No.3



今号は、本社・製造部門工場長木村を紹介します。  
今年で庵治石彫工房は創業40周年ですが、その中で弟子で入社して35年目です。これまでに様々な事を経験し、少しずつでもありますが自分自身も成長してきたかなと思います。

1. 氏名	木村晃久	5. 出身地	香川県高松市
2. 部門	製造(工場長)	6. 中学時代の部活	
3. 入社年月日	1985.04.01	卓球、バスケットボール、陸上	
4. 誕生日	1963.08.21	7. 趣味	体力作り
8. 一言		何事にもチャレンジ精神を持って!	

## 編集後記

私は今36歳ですが、工場長は入社35年目ということで、私が生まれたぐらいの時から庵治石彫工房で仕事を続けてきているということで、これは凄いことだと思いました。そういう私も入社して今年で10年経ちました。ここまで続けてこられたのも太田社長や同社員、そして、庵治石彫工房を選んでくださっている取引先様のお力があってのことです。今後ともよろしくお願ひ致します。 CAD部門 渡内

## 有限会社 庵治石彫工房

【本社】  
〒761-0130  
香川県高松市庵治町丸山63  
TEL: 087-871-4607  
FAX: 087-871-2933  
e-mail: sekicho@lilac.ocn.ne.jp  
HP: http://ajisekicho.com

【大阪営業所】  
〒598-0001  
大阪府泉佐野市上瓦屋661-1  
第2リヒトビル502号  
TEL: 072-469-1125  
FAX: 072-462-3899

